

ー夢を叶えるためにー

高校受験半年前、クラスの雰囲気もなんだかピリピリしてきました。でも相変わらずのんきな私。💩
そんな私にも転機が訪れるのです。

同じクラスのある女の子を好きになってしまったのです。🍷
何の転機でもないじゃないかと思いきや、この女の子のおかげで私の人生は変わったのです。
彼女は県内トップの女子校を志望していました。校内のテストの順位も常にトップクラスでした。

ある試験の結果が返されたときに、なぜか成績表を見せ合うことになってしまったのです。
何の気なしに軽い気持ちで見ると、彼女の成績は全校生徒五百四人中二十三番でした。
では自分は？三百・・・ものすごい衝撃です。👤

情けないにもほどがあります。

この日から、何が何でも抜いてやるぞと言う気持ちになり、本当に死ぬ気で勉強しました。💣
死ぬ気で勉強を・・・ってどれくらいやったかというと、学校での勉強は含めないで、**1日8時間**は勉強しました。📖

毎日です。始めたのが確か6月頃だったと記憶しています。

勉強すること半年、12月の期末試験ではめでたく彼女の成績を抜きました。🍷

そして2学期の通知票でも抜きました。アヒルさん🐥(←これはひよこか！?)ばかりの通知票から大半が5の通知票に変わりました。

やれば人間できるんだな、と実感しました。👤

人から勉強しろと言われてもうるさいだけ。

でも、

自分で気づけば突っ走ることができるんだな、と。

私の場合、ちょっと不純な動機かもしれませんがね。👤

その後はどうなったかというと、波に乗った🌊私は告白したんですね。玉碎です。💣

これを終始見守ってくれた仲間たち。彼らの温かい拍手で私はこの失恋を乗り越えました。🌊
いい仲間がいたんだな、と。

そんなこんなで、私は奇跡的に成績を伸ばし、進学校🏫に入学しました。

高校ではきちんと勉強して医学部に入れるように頑張ろう！と意気込んでいました。

が・・・👤

中学の二の舞にならないように📖に専念するぞ！何て言う思いはどこへやら・・・

ホント、人間楽な方に流されやすい生き物なのですね。

思いつきで楽しい流れに飲み込まれていきました。

好きな子もできました。そしてふられました。💣

(↑またかい・・・)

気づいたときには高校入学から一年が過ぎていました。

ヤバイ、また中学の時の二の舞だ。ここで現を抜かしている場合ではない。そう思い一念発起、勉強を始めました。

(↑気づくのちょっと遅いよ🐢)

勉強をはじめたものの、中学の時の内容とは違い、難易度も高く、なかなか成績は伸びません。

ある程度のところで伸び悩みです。800 点満点でせいぜい 500 点止まり。

医学部はかなり遠い存在でした。

ところが、高校二年の夏も終わりに近づいた頃、進路相談がありました。

そこで、自分の高校に私立の医学部から指定校推薦が来ることを知りました。🍣

今でこそ、指定校推薦なんてものは掃いて捨てるほど来ますが、私が現役高校生の時はほんの一握りだったんです。大学入試は一般試験でいく、と言うのが普通だったのです。

もちろん AO 入試もないですし、自己推薦もほとんどありません。

推薦で大学が決まる人は本当に少数派だったのです。

そう考えると今の高校生はいろいろな可能性があり、チャンスに恵まれているな、と思います。

話を戻します。

担任の先生に相談をし、何とかなるというような状況にまでなりました。

家でも話をし、概ね了承を得られつつありました。

私立の医学部なので👨‍⚕️は莫大です。

でも、教育ローンと奨学金とでなんとか目処が立ちそうと言うことがわかりました。

やった！

🍣これで医者になれる🍣

夢がすぐそこまできた！

手が届くところまできた！

夢が叶うぞ！！

ぬおおおおお～🏰

夢が実現するところまであと一息！

目の前に🏢医学部が！！